

ふくしま再生の会

村民の力による飯舘村再生
被災住民・支援者・専門家はどのように協働していくべきか



原発事故から2年半あまりがたちました。避難生活を送る村の方々にとって「2年半」というのは、あまりにも長い時間です。

しかし、今もすべてが宙ぶらりん状態で、生活再生の目途は立っていません。

村をとりまく状況、特に国、県との関係、村民による再生への展望など、メディアを通じては伝わることのない生の情報に触れる機会です。ぜひご参加ください。

於：東京大学農学部(弥生キャンパス)7号館B棟231・232号室

参加無料／当日参加可(学生の参加を歓迎します)

2013年10月8日 16:00~18:30

TIME TABLE

<活動報告会> ★どなたでも参加できます 16:00~18:30

報告者：菅野宗夫、菅野義人 他／司会進行：田尾陽一

1. 現状の基本情報 小川唯史 15分
飯舘村の地理、歴史、人口、産業／避難の状況(3つの区分)／汚染の状況(地図、線量推移)／国直轄除染の状況
 2. 飯舘村の再生 菅野義人さん(元村会議員、比叡地区) 30分+質疑10分
地区村民の取り組み・村全体の取り組み・行政の取り組みについて／現状の問題点とこれからの課題
 3. 飯舘村再生事業の取り組み 菅野宗夫さん 30分+質疑10分
生活の再生、農業等の再生と創造
 4. (お二人の話を受けて)専門家・ボランティアの役割 溝口勝 15分
 5. (お二人の話を受けて)ボランティアの役割 斎藤富子 15分
- まとめ 田尾陽一 15分

<懇親会> ★どなたでも参加できます 18:30~20:00

会場：B棟233・234号室

会費：無料

飲み物と簡単な食べ物をご用意しています。

info: <https://www.facebook.com/events/308506412623555/>

主催：ふくしま再生の会／後援：農学生命科学研究インキュベータ機構「アグリコクーン」

Ustream
中継あり



お問い合わせ

アグリコクーン 産学官民連携室
(農学部3号館1階105A)内線28882

TEL:03-5841-8882

e-mail: office@agc.a.u-tokyo.ac.jp

<http://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp>

活動
報告会